



発表項目 (行事名)	道産ワイン品質強化研修事業 「北海道ワインアカデミー」公開セミナーのお知らせ		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○ 道では、道内でワイン造りに携わる方々に対し、栽培技術や醸造技術の向上につながる研修として「北海道ワインアカデミー」を開催しています(平成27年度から継続実施。平成27年度は「ワイン塾」として実施)。</p> <p>○ 今年度新たに、栽培・醸造の2つの専門コースを設け、より実践的な研修を行うほか、「公開セミナー」として、北海道大学大学院と連携した、経験の浅い方向けの入門講座や、欧米のワイン研究先進地から招へいた講師による経験者向けの実践的講座を開催しています。</p> <p>○ この度、「公開セミナー」を、次の日程で開催します。</p> <p>■日時 令和元年10月11日(金) 13:30~16:00</p> <p>■場所 北海道大学農学部 食資源研究棟3階F319講義室 (札幌市北区北9条西9丁目)</p> <p>■講師 ロジャー・B・ポールトン氏        (カリフォルニア大学デービス校 特別名誉教授        北海道大学国際連携研究教育局 (GI-CoRE)        食水土資源グローバルステーション客員教授)</p> <p>※通訳: 北海道大学大学院農学研究院 教授 曾根輝雄氏</p> <p>■演題 「ワインの酸化~発酵、酸化、熟成における酸化還元電位の役割」</p> <p>■対象 醸造用ブドウ栽培及びワイン醸造に携わる方 80名程度        ※専門的な内容となりますが、上記以外にも、ご興味のある方はどなたでも聴講できます。</p>		
参 考			

報道(取材)に当たってのお願い	公開セミナーは一般の方も聴講していただけます。多くの方にお越しいただきたいと考えておりますので、幅広く周知していただくとともに、積極的な取材をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担 当 (連絡先)	経済部食関連産業室(担当者:主幹 平田 孝之、主査 阿部 亮) TEL ダイヤルイン 011-204-5979 内線 26-132、26-820		
--------------	--------------------------------------------------------------------------------	--	--

その先の、道へ。 **北海道**

<一般の方々にもご参加いただけます！>

## 2019年度 北海道ワインアカデミー 第2回公開講座を開催します！



北海道では、米国カリフォルニア大学デイヴィス校より醸造学の権威であるロジャー・ボールトン教授を「北海道ワインアカデミー」の特別講師としてお招きし、公開講座を実施いたします。

**日時**：2019年10月11日(金) 13:30～16:00

**場所**：北海道大学 大学院国際食資源棟3階 F319講義室

(北大正門より徒歩7分 下記地図をご参照ください)

**講師**：ロジャー・B・ボールトン氏

米カリフォルニア大学デービス校 特別榮譽教授

北海道大学国際連携研究教育局(GI-CoRE)食水土資源グローバルステーション 客員教授

※通訳 曾根輝雄氏(北海道大学 大学院教授)

**講演内容**：「ワインの酸化～発酵、酸化、熟成における酸化還元電位の役割」

“The Role of Redox Potential in Wine Fermentation, Oxidation and Bottle Aging”

※参加費無料 (定員80名程度 事前申し込みが必要です)

(定員になり次第、締め切りとさせていただきます)

お申し込み

FAX 0134-64-5582 または [info@winecluster.org](mailto:info@winecluster.org)

参加者のお名前：\_\_\_\_\_

返信FAX番号：\_\_\_\_\_ 連絡先電話番号：\_\_\_\_\_

※受付後にFAX、メール返信をさせていただきます

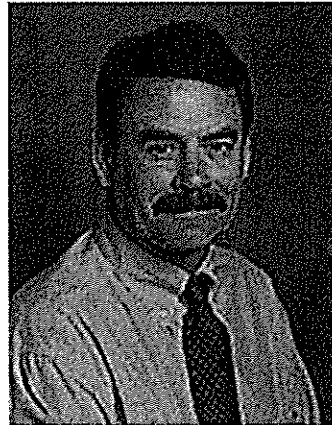
主催：北海道(受託事業者：NPO法人ワインクラスター北海道)  
お申込み、お問い合わせ先：NPO法人ワインクラスター北海道 (Tel0134-64-5581)

## 「北海道ワインアカデミー」公開セミナー講師

カリフォルニア大学デービス校

特別名誉教授

ロバート・B・ボルトン 氏



### 主な功績等

1976年から一貫してカリフォルニア大学デービス校ブドウ栽培・ワイン醸造学科において教育研究に携わり、特にワインについて様々な視点から化学的な研究を行ってきた。

さらに自身の専門である化学工学での経験を活かして、外界からのエネルギーや資源の投入が必要のない持続可能なワイナリーをデザインし実証するなど、その手腕を国際的に高く評価されている人物である。

主な著書である Principles and Practices of Winemaking (ワイン醸造における理論と実践)はワイン科学の教科書として高く評価されている。

北海道大学においては、平成29年度から、国際連携研究教育局の特任教授として、食水土資源グローバルステーションでの研究活動と平成29年度4月開学の国際食資源学院における教育活動に勤しんでいる。

## 令和元年度道産ワイン品質強化研修事業「北海道ワインアカデミー」(概要)

### 1 概要

北海道内でワイン造りに携わる者に対し、栽培・醸造技術等のレベルアップにつながる研修会を開催し、北海道産ワインの品質及びブランド力向上を図る。

### 2 主催

北海道

### 3 共催

北洋銀行

### 4 受託事業者

道産ワイン品質強化研修事業委託事業受託コンソーシアム

代表者 NPO法人ワインクラスター北海道 構成員 北海道大学、北海道ワイン(株)

### 5 協力

札幌国税局、道産ワイン懇談会

### 6 受講生

【栽培コース】18名 } ※ 重複受講者5名  
【醸造コース】11名 }

※ 各コース受講生は、原則として、北海道内でワイン醸造又は醸造用ブドウ栽培に1年以上従事した経験を有する者

### 7 事業内容

実施日	内容	主な講師	参加人数
7月5日	開講式 公開セミナー(初心者向け)	北海道大学大学院農学研究院 教授 野口伸氏 ワイン&ワインカルチャー(株) 代表取締役 田辺由美氏 北海道大学大学院農学研究院 教授 曾根輝雄氏 // 准教授 鈴木卓氏	受講生： 23名 一般： 39名
8月 6～8日	栽培コース ・栽培技術について、北海道内外の研究機関等との連携により講義を実施 ・北海道内ブドウ農家との連携により道内ブドウ畑での講義を実施	北海道ワイン(株) 小林千洋氏 中井観光農園 中井淳氏 渡島農業改良普及センター 所長 黒川晃次氏 富良野市ぶどう果樹研究所 製造課長 高橋克幸氏 山崎ワイナリー 山崎太地氏 鶴沼ワイナリー 農場長 齋藤浩司氏 北海道大学大学院農学研究院 教授 曾根輝雄氏	受講生： 17名
7月 30日、 8月 19～20日	醸造コース ・醸造技術について、北海道内外の研究機関等との連携により実習を含む講義を実施	(株)マルキョー Cfaパツヤードワイナリー 代表取締役 増子敬公氏 加ホルニア大学デヴィス校 教授 ロバートルックマン氏 元池田町ブドウ酒研究所 廣瀬秀司氏 酒類総合研究所 主任研究員 小山和哉氏、 // コーディネーター 湊谷一郎氏 北海道大学大学院農学研究院 教授 曾根輝雄氏 北海道ワイン(株) 製造企画部次長 田島大敬氏 山梨大学大学院ワイナリー科学研究所 教授 奥田徹氏 ワイン&ワインカルチャー(株) 代表取締役 田辺由美氏	受講生： 11名
10月11日	公開セミナー(経験者向け)	加ホルニア大学デヴィス校 特別名誉教授 ロジャー・B・ポールトン氏	
1月 28～29日	道外研修(長野県) ・栽培・醸造技術について、北海道外産地での講義を実施	調整中	
2月21日	公開セミナー(経験者向け) 修了式	調整中	